

コロナ禍の臨床実習における振り返りとフィードバックに関する研究のお知らせ

医療共通教育研究センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2023年1月18日～2024年3月31日

〔研究課題〕

コロナ禍の臨床実習において ICT を用いた振り返りとフィードバックがスチューデント・ドクターに与えるサポート効果についての検討

〔研究目的〕

実習における振り返りの重要性は知られていますが、コロナ禍で ICT を利用した振り返りの効果は不明です。医学部臨床実習における実習日誌の振り返りとフィードバックが、スチューデント・ドクターのモチベーション維持や学修促進効果に役立つのかを検証します。

〔研究意義〕

今後の臨床実習における学修支援の開発に役立つ情報が得られると考えられます。

〔対象・研究方法〕

2020年度と2021年度に総合内科で臨床実習に参加したスチューデント・ドクターが記載した臨床実習日誌の振り返りをテキストマイニングで解析するとともに、実習終了後のアンケート調査も検証します。研究に参加拒否の申出がある場合にはデータを除外して検討します。集計後のデータ除外はできません。

〔研究機関名〕

帝京大学医療共通教育研究センター

〔個人情報の取り扱い〕

集計は Excel

対象者の成績

や評価に影響することはありません。

対象となる学生さんで、ご自身の結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：教授 菊地 弘敏

所属：帝京大学医療共通教育研究センター

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表)〔内線 40362〕